

## 目標達成計画

事業所： グループホームあさひの里

作成日： 平成22年12月 8日

市町村受理日：平成22年12月 10日

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	H22.12.01現在入所者8人中5人が90歳以上の高齢で、平均年齢90.2(67歳男性除く)と非常に高齢である。今後重度化や終末期のケアに向けた医療機関との連携、職員のスキル、家族の理解協力が必要となってくる。	職員のサービスの向上もそうだが、更に医療、医学的なスキル向上、個々の認知症(アルツハイマー、脳血管性、レビー小体、前頭側頭型等)に対するスキルの向上を図り、入居者個別のケア向上を目指す。	研修会、講演会等の参加にてスキル向上に努め、社内カンファレンス等にてチームとしてケアの向上を図る。	1年毎に見直しし、継続
2	111	本別町の福祉事業の現状を踏まえ、民間として出来る事を模索し、包括支援センター、他事業所との関わりをより密にする。	より良いサービスの資質向上を目指し、入居者、家族、地域の信頼と理解の確立をより良いものへと目指す。	職員個々の目標設定により、「介護職としての意識」と「介護職とは多くの専門知識と技能等が必要な職種と自信」を持って働いてもらうことにより、自分自身をみがき入居者への係わり方を変えて行く。 接遇のスキル向上。	6か月
3	35	災害時の対策として、火災に対しては年2回訓練を実施しているが、地震、土砂災害時の避難、対応方法が不十分である。施設の場所が山に近いこともあり懸念される。	ハザードマップの活用、避難時の非常用食料、薬等の常備。地域住民の理解と協力(リスクに対する理解)	土砂災害時の避難マニュアル作成、町、消防、警察等機関との情報の共有、連携を図る。	6か月
4	45	入浴時間について、現在は入居者の介護度、ADLの状況と、2人介助での入浴者もあり夜間は対応していない。	本人の希望に沿った快適な入浴。	夜間入浴は希望があれば可能とするが、20時以降は夜勤者1人体制であるので、20時以降の入浴は介助が不要な入居者に限ってしまう。	
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。